

【まちの将来像3】
文化・市民活動

1 施策の概要

1	施策	3-1	生涯学習
2	対応するSDGs		
3	施策の方向性	<p>豊かな人生をおくるために、すべての市民が、いつでも、どこでも学ぶことができ、その学びを通して自己実現や生活の質の向上を図り、学んだ成果を地域社会に還元することができる、“学んで楽しい”と思える生涯学習活動のできるまちの実現をめざします。</p> <p>また、これからの時代に求められる社会教育、家庭教育の推進を図るとともに、地域の身近な学習拠点として公民館活動の推進を図ります。</p> <p>図書館において、市民が本や読書に親しむ機会の充実を図るとともに、誰もが自由に知識を得ることができるよう幅広い資料・情報の収集・提供に努め、関係機関との連携やICT等の活用により、図書館機能の充実を進めます。</p>	
4	取組	3-1-1	まなびづくり
		3-1-2	ひとつづくり
		3-1-3	まちづくり
		3-1-4	図書館サービスの充実

2 新規・拡充事業等

1	事業名	3-1-1	公民館営繕事業	担当課		
	目的	公民館をより利用しやすい施設とするため、バリアフリー化を進める。また、あわせて施設の長寿命化を行う。			社会教育振興課	
	内容	①耳原公民館のエレベーター設置及び内外装改修工事等設計委託を引き続き行う。 ②福井公民館の進入路拡幅や駐車場整備に向けて用地取得を行う。			方向性	
					R7	継続
					R8	継続
R9					継続	
				R10	継続	
				R11	継続	
2	事業名	3-1-1	生涯学習センター開館20周年記念事業	担当課		
	目的	生涯学習センターの認知度を高め、幅広い年代のかたが生涯学習に魅力を感じ、取組を始める機会を提供する。			文化振興課	
	内容	天文科学等に関する講演や、ワークショップ等のイベントを実施する。			方向性	
					R7	新規完了
					R8	-
					R9	-
R10					-	
				R11	-	

2 新規・拡充事業等

3	事業名	3-1-1	生涯学習センターきらめきホール特定天井の耐震化対策	担当課	
	目的	ホールに設置されている特定天井について地震発生時の減災対策を推進する。 ※特定天井…6 m超の高さにある、面積200㎡超、質量2 kg/㎡超の吊り天井で、人が日常利用する場所に設置されているもの。		文化振興課 方向性	
	内容	①劇場型ホールに設置されている複雑な形状の天井について、最適な発注方針等を検討する業務委託を行う。 ②ホール設備等の改修工事の同時実施の検討も併せて行う。		R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	完了				
4	事業名	3-1-4	ICTを活用した資料の情報提供と保存	担当課	
	目的	ICTを活用し、紙媒体では対応できない情報の提供に努めるとともに、デジタル化による資料保存を進め、地域の情報拠点として、市民の課題解決の支援を行う。		中央図書館 方向性	
	内容	①起業やビジネスに役立つデータベースを中央図書館とおにクルぶっくぱーくに導入する。 ②郷土行政資料のデジタルアーカイブ化を進める。		R7	臨時拡充
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
5	事業名	3-1-4	図書館システム更新事業	担当課	
	目的	図書館システムの定期的な更新を行い、図書館サービスの安全かつ安定的な提供を行う。		中央図書館 方向性	
	内容	リース期間が終了する図書館システムの機器を更新する。		R7	臨時拡充
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
6	事業名	3-1-4	図書館営繕事業	担当課	
	目的	公共施設マネジメント基本方針に沿った点検を実施し、予防保全を行い、建物の長寿命化を図る。また、茨木市バリアフリー基本構想に従い、施設のバリアフリー化を進める。		中央図書館 方向性	
	内容	水尾図書館において外壁改修・屋上防水・トイレ洋式化などの工事を実施する。		R7	臨時拡充
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
7	事業名	3-1-4	こども読書活動推進事業	担当課	
	目的	「第3次茨木市こども読書活動推進計画 改定版」に沿って、乳幼児期から途切れることなく発達段階に応じたこどもの読書活動を継続して推進する。		中央図書館 方向性	
	内容	①おにクルで恐竜ワークショップとトークショーを実施する。 ②図書館で読み聞かせを実施する。 ③テーマを決めた特集コーナーを設置する ④関係課と連携し関連イベントを開催する。		R7	臨時拡充
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				

1 施策の概要

1	施策	3-2	スポーツ
2	対応するSDGs	   	
3	施策の方向性	<p>全ての市民がそれぞれの興味、体力、技能、目的等に応じて、生涯にわたってスポーツに親しめる生涯スポーツ社会をめざして、いつでも・どこでも・いつまでもスポーツに親しみ健康で豊かに暮らせるまちの実現に努めます。</p>	
4	取組	3-2-1	健康増進・生きがいがづくりにつながる生涯スポーツの推進
		3-2-2	人材育成と施設整備によるスポーツ環境の充実

2 新規・拡充事業等

1	事業名	3-2-2	各市民体育館アリーナへの空調整備	担当課	
	目的	市民体育館において、利用者が安全・安心にスポーツに取り組み、観戦できるような環境を整備する。また、指定避難所となっていることから、避難所における良好な生活環境を確保する。		スポーツ推進課	
	内容	市民体育館において、アリーナへの空調設置に向けた設計委託及び設置工事を行う。 ①令和7年度から令和9年度に東市民体育館の設計及び工事を行う ②令和8年度から令和10年度に南市民体育館の設計及び工事を行う ③令和9年度から令和11年度に福井市民体育館の設計及び工事を行う		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
			R10	継続	
			R11	継続	
2	事業名	3-2-2	多目的運動広場の整備	担当課	
	目的	安威川ダム周辺の利活用を図るため多目的運動広場を整備し、高規格なスポーツ環境を市民に提供する。		スポーツ推進課	
	内容	中学生以上のサッカー公式規格を満たし、ラグビー競技等にも活用できる多目的な運動広場の整備を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				完了	
			R10	-	
			R11	-	

2 新規・拡充事業等

8	事業名	3-2-2	桑原ふれあい運動場のシェルター等の設置	担当課		
	目的	異常気象に対応した安全・安心なスポーツ環境をめざす。			スポーツ推進課	
					方向性	
	内容	降雨時や熱中症対策としてシェルター等を設置する。 ①シェルター等の設計委託を実施する。 ②シェルター等の設置工事を実施する。			R7	新規
					R8	完了
					R9	-
R10					-	
				R11	-	

1 施策の概要

1	施策	3-3	文化芸術
2	対応するSDGs	       	
3	施策の方向性	<p>だれでも自らの可能性や創造性を試し、ありたい自分になれるまち、誰もが日々の暮らしの中で文化芸術と出会うまち、自由で広がりのある、茨木市独自の文化が息づくまちをめざし、社会状況が絶えず変化する中でも、市民が心豊かな暮らしを実現します。</p>	
4	取組	3-3-1	共創による文化の新たな価値の創造・発信
		3-3-2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり
		3-3-3	これまでの文化の継承、これからの文化の展開

2 新規・拡充事業等

1	事業名	3-3-1	文化芸術活動の活性化に向けた「つどい、つながる文化の会議」の充実	担当課	
	目的	市内文化芸術活動や文化的コモンズの理解を深めることにより、多様な主体や分野をつなぐコーディネーター人材を育成するとともに、文化的コモンズの形成を促進する。		文化振興課	
	内容	参加者が文化芸術に関するイベントを企画・運営する会議体を設け、参加者が多様な分野の人や団体と関わり、ネットワークを構築することを促すことにより、コーディネーター人材の育成をめざす。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
R10	継続				
R11	継続				
2	事業名	3-3-2	maru（マル）出張教室	担当課	
	目的	障害の有無にかかわらず、児童・生徒が創作活動を行い、美術を通じて交流を図る機会を拡充するとともに、事業に関わる人や団体の交流の機会を創出する。		文化振興課	
	内容	① 2会場で2コマずつ出張教室を開催する。 ② 出張教室にあわせて、先進的な取組を行う関係事業者やディレクター等をゲストに、勉強会やトークイベント等を開催する。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
R9				継続	
R10	継続				
R11	継続				

2 新規・拡充事業等

3	事業名	3-3-2	市立ギャラリーの充実について	担当課		
	目的	市民が文化芸術に触れる機会を充実させるため、より良い芸術鑑賞の機会を創出する。				
	内容	市主催企画展において、専門的知見による展示の企画・運営を実施するため、企画展に係る業務をアウトソーシングする。			文化振興課	
					方向性	
					R7	拡充
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
4	事業名	3-3-2	市民総合センターセンターホール特定天井の耐震化対策	担当課		
	目的	ホールに設置されている特定天井について地震発生時の減災対策を推進する。 ※特定天井…6m超の高さにある、面積200㎡超、質量2kg/㎡超の吊り天井で、人が日常利用する場所に設置されているもの。				
	内容	①劇場型ホールに設置されている複雑な形状の天井について、最適な発注方針等を検討する業務委託を行う。 ②ホール設備等の改修工事の同時実施の検討も併せて行う。			文化振興課	
					方向性	
					R7	継続
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	完了					
5	事業名	3-3-3	埋蔵文化財行政DX推進事業	担当課		
	目的	埋蔵文化財分野においてデジタル技術を積極的に導入し、効率的かつ迅速な記録保存、統合的な資料・情報管理、そして柔軟な普及啓発活動に取り組むことで、もって本市文化財行政全般の合理化・永続化を図る。				
	内容	①効率的かつ迅速な記録保存に取り組むとともに、被災した文化財の復旧や公開困難な状況の発生にも備えるため、フォトグラメトリ等の新技術を積極的に導入する。 ②歴史情報を管理するデータベースの整備・運用を継続する。 ③蓄積したデータを普及啓発事業において積極的に活用するほか、web上での資料公開を図っていくことで、本市の歴史的魅力に触れられる機会を増やしていく。			歴史文化財課	
					方向性	
					R7	継続
R8					継続	
R9	臨時拡充					
R10	継続					
R11	継続					
6	事業名	3-3-3	市指定文化財候補資料等調査・保存・活用事業	担当課		
	目的	未指定文化財の調査を通じ、その保存と活用のために必要な措置を講ずることで、幅広い世代の市民に対し文化財保護の機運醸成を図る。				
	内容	①指定候補リストに基づき、「調査」「指定」「保存」「活用」というサイクルを計画的かつ継続的に回していく。 ②当該調査とリンクさせた文化財資料館における展示計画を策定し、調査から得られた成果をもとに展示公開事業を進める。 ③指定文化財については、本市補助制度の積極的な利用を促す。			歴史文化財課	
					方向性	
					R7	継続
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
7	事業名	3-3-3	市民向け歴史・文化財ガイドブックの刊行	担当課		
	目的	本市の歴史及び文化財の魅力をもとにまとめた市民向けガイドブックを刊行することで、市民の文化財愛護精神の涵養を図る。				
	内容	①これまでに刊行されている各種冊子の総括を行うとともに、市民ニーズに沿った内容・デザインを研究する。 ②本市の歴史・文化財に関して幅広い知識が求められるため、当該事業を通じて職員の教育にも活用する。			歴史文化財課	
					方向性	
					R7	新規
R8					継続	
R9	完了					
R10	-					
R11	-					

2 新規・拡充事業等

8	事業名	3-3-3	文化財資料館の博物館法第31条「指定施設」指定に向けた取組	担当課	
	目的	令和3年度から令和6年度にかけて行ってきた同館のリニューアル事業を踏まえ、令和4年の博物館法改正により新たに規定された「指定施設」を目指し、もって歴史文化発信拠点としての飛躍を図る。		歴史文化財課	
	内容	博物館法における「指定施設」を目指し、以下を行う。 ①展示室の温湿度管理とともにデータ収集も継続的に行う。 ②大阪府教育庁の指導も仰ぎながら、展示室及び収蔵庫の環境整備のあり方について研究を進める。		方向性	
				R7	新規
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
9	事業名	3-3-3	川端康成文学館開館40周年記念特別企画展及び関連企画	担当課	
	目的	川端康成及び茨木市ゆかりの文化人の功績を市内外へ発信する。		文化振興課	
	内容	文学館開館40周年を記念し、創立130周年を迎える茨木高等学校出身で著名な評論家大宅壮一にスポットをあて、その業績や2人の関係を紹介する特別企画展等を開催する。		方向性	
				R7	臨時拡充
				R8	完了
				R9	-
R10	-				
R11	-				
10	事業名	3-3-3	川端康成文学館こども・若者向け文学講座	担当課	
	目的	次代を担うこども・若者たちが、文学にふれる機会を創出する。		文化振興課	
	内容	毎年開催している文学館俳句コンクールについて、コンクールという形態を見直し、市内のこども・若者をターゲットとして、俳句のほか、短歌・詩・小説などの文学の各分野の作家や学識者等を講師に、多様な文学にふれる講座やワークショップ等を実施する。		方向性	
				R7	縮小
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
11	事業名	3-3-3	川端康成朗読コンクール	担当課	
	目的	文学に関心が高くない方にも、川端文学に気軽にふれてもらう機会を提供する。		文化振興課	
	内容	川端康成の作品を課題作品にした朗読コンクールを実施する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				

1 施策の概要

1	施策	3-4	人権・ダイバーシティ
2	対応するSDGs	     	
3	施策の方向性	<p>核兵器の恐ろしさ・戦争の悲惨さや平和の尊さの認識を深めるとともに、核兵器の廃絶に向けた取組を進めます。また、市民一人ひとりの人権が尊重・擁護された差別のないまちづくりの実現に向けて、全ての施策を人権尊重の視点に立って推進します。さらに、ダイバーシティな社会の実現に向けた意識改革を促すための啓発に努めるとともに、意思決定の場への女性の参画拡大やワークライフバランスの推進などジェンダー平等社会の実現と、多様な立場の人々が安心して暮らせるための施策を進めます。</p>	
4	取組	3-4-1	一人ひとりの人権を尊重するまちづくりの推進
		3-4-2	生命の尊さを守る非核平和社会の実現
		3-4-3	ジェンダー平等社会の実現
		3-4-4	多文化共生社会の実現

2 新規・拡充事業等

1	事業名	3-4-1	第3次茨木市人権施策推進計画策定事業	担当課	人権・男女共生課	
	目的	令和8年度で計画期間が終了することから、国の法制度や社会経済情勢の変化を踏まえ新たな計画を策定する。			方向性	R7 臨時拡充
	内容	①令和7年度に人権問題に関する市民意識調査を実施し、調査結果の分析と報告書の作成を行う。 ②令和8年度に市民意識調査の結果等を踏まえて計画の策定を行う。			R8	完了
					R9	-
					R10	-
R11	-					
2	事業名	3-4-1	いのち・愛・ゆめセンター長寿命化推進事業	担当課	人権・男女共生課	
	目的	施設利用者が安全で快適に利用できるよう、外壁・屋上防水及び空調改修をはじめ、照明やエレベーター等の館内設備等の更新修繕を行い、施設の長寿命化を図る			方向性	R7 臨時拡充
	内容	①各いのち・愛・ゆめセンターでは、本館及び分館等のトイレ洋式化、館内照明のLED化、エレベーターの全面更新等、計画的な設備の更新工事等を検討する。 ②令和7年度は、沢良宜本館・分館の照明をLED化、豊川本館3階大会議室空調更新を実施する。			R8	継続
					R9	継続
					R10	継続
R11					継続	

2 新規・拡充事業等

3	事業名	3-4-2	非核平和推進事業	担当課		
	目的	戦争体験に接する機会が少なくなっている中で、令和7年度に戦後80年を迎えることを機にあらためて非核平和の尊さを地域で根付かせる。			人権・男女共生課	
					方向性	
	内容	戦後80年非核平和展として、おにクルでパネル展示のほか、講演会や映画会を開催する。			R7	臨時拡充
					R8	継続
					R9	継続
R10					継続	
				R11	継続	

1 施策の概要

1	施策	3-5	つながり
2	対応するSDGs	   	
3	施策の方向性	<p>多様な主体がつながることで生まれたアイデアが、新たなつながりやアイデアを生み出すという好循環が起こるような環境づくりをめざします。また、地域においては、地域が主体的に行う取組を支援するとともに、自治会活動の負担軽減や自治会の加入促進を図り、地域活動の新たな担い手の発掘につなげ、地域コミュニティの醸成に努めます。</p>	
4	取組	3-5-1	ともにつくる居心地がよいまちの実現
		3-5-2	地域コミュニティの醸成
		3-5-3	大学・事業者との連携によるまちづくり
		3-5-4	都市間交流の促進

2 新規・拡充事業等

1	事業名	3-5-1	提案公募型補助金の拡充について	担当課	
	目的	市民による自主的な活動を推進するとともに、市役所内における市民×行政の関わり方のイメージやきっかけづくりをめざす。		共創推進課	
	内容	提案公募型補助金に「共創型」を追加し、行政と市民がプロセスを共有しながら実施する共創の取組について、市民に企画提案の募集を行い、マッチしたものについて補助金の採択を行う。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
R9				継続	
			R10	継続	
			R11	継続	
2	事業名	3-5-1	「育てる広場」の実現に向けたおにクル全館企画等の実施	担当課	
	目的	共創の中心地であるおにクルにおいて、市民等と職員が共創により取り組むことができる体制を整えることにより「育てる広場」を推進する。		共創推進課	
	内容	①メインターゲットを絞りつつ、市民参加型のつながりや広がりを生む企画を実施する。 ②「おにクル会議」の各ユニットにおける課題の解決や取組みアイデアを実現する企画を実施する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
			R10	継続	
			R11	継続	

2 新規・拡充事業等

3	事業名	3-5-1	茨木キョウソーシアムの形成	担当課	
	目的	共創のまちづくりの推進に向け、大学生が、それぞれの得意分野や学びを活かしながら、異なる大学の学生、地域や市民、行政等とつながり、連携を図るための支援体制や仕組みづくりを行う。		共創推進課 方向性	
	内容	学生コーディネーターの配置やワークショップの実施など、学生の活動を支援し、様々な主体と共創に取り組む場「茨木キョウソーシアム」事業を実施する。		R7	新規
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
4	事業名	3-5-1	茨木版共創デザインに向けた検討	担当課	
	目的	本市の特徴を活かして、多様な主体とともに市が全体として共創を推進するため、考え方や方向性をまとめる。		共創推進課 方向性	
	内容	① 民間事業者・大学へのヒアリングを実施し、両者が主体的に共創に参加するための条件、関わり方等の検討する。 ② ①を踏まえた民間事業者・大学に特化した企画を実施する。 ③ 令和6年度作成の骨子に①②の要素を反映させた素案を作成する。 ④ 内部検討を重ね「茨木版共創デザインブック（仮）」を完成させる。		R7	継続
				R8	完了
				R9	-
R10				-	
R11	-				
5	事業名	3-5-1	リモート接客によるデジタル窓口の推進	担当課	
	目的	人の温かみを重視したデジタル窓口により、おにクル来館者の利便性向上を図るとともに、多様な働き方を推進する。		共創推進課 方向性	
	内容	おにクルにおいて、書画カメラや自動翻訳機を備えたシステムを通じて、モニター越しにスタッフが対応する、対面とデジタルの強みを組み合わせた「遠隔接客サービス」を導入する。		R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
6	事業名	3-5-2	コミセンへのスマートロック及びWi-Fiの設置拡充	担当課	
	目的	コミセンにスマートロック及びWi-fiを設置することにより、鍵の受け取りの手間をなくすなど、利用者の利便性の向上や受付事務の負担軽減を図る。		地域コミュニティ課 方向性	
	内容	三島・春日・沢池コミセンに導入されたWi-Fi型スマートロックに関する利用者アンケートの結果が概ね好評なことから、地域の実情やニーズを踏まえ、中津・東奈良コミセンなど、必要なコミセンへ順次導入を進める。		R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
7	事業名	3-5-2	地域活動の活性化に向けたワークショップの推進	担当課	
	目的	地域コミュニティ基本指針に掲げる、地域が主体的に行う取組である「協議の場づくり」や「地域自治組織づくり」の一助として、多様な主体が集い地域課題の解決に向けた取組方策を検討するワークショップの実施により、さらなる地域コミュニティの醸成と持続可能な地域社会を目指す。		地域コミュニティ課 方向性	
	内容	①地域課題の洗い出し・共有を行うとともに、その解決方策を検討するワークショップを実施する。 ②ワークショップの実施内容は市HPに掲載するほか、年度末の報告会や地域自治組織代表者連絡会などを活用し、他の地域に共有する。 ③ワークショップ実施後もさらなる取組を進めるため、前年度実施校区を対象にフォローアップを実施する。		R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				

2 新規・拡充事業等

8	事業名	3-5-2	地域と学生連携の推進	担当課	
	目的	学生と一緒に地域活動に取り組みたいという地域の声を踏まえ、地域と学生が協働して、地域課題の解決に向け取り組むことで、地域活動の新たな展開や人材確保につなげ、地域の活性化を図る。		地域コミュニティ課 方向性	
	内容	①地域から学生と一緒に取り組みたい事業について募集し、大学連携プラットフォーム会議等を通じて学生を募集する。 ②地域と学生を交えたWSを実施し、事業内容を具体化する。 ③取組内容は市HPに掲載するほか、年度末の報告会を活用し、他の地域に共有する。		R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
				R11	継続
9	事業名	3-5-4	安慶市友好都市締結40周年事業	担当課	
	目的	安慶市との友好都市締結40周年を記念するとともに、市民レベルでの交流を促すことにより、互いの文化の理解を深める。		文化振興課 方向性	
	内容	友好都市締結40周年に際し、記念品製作事業を実施する。		R7	新規完了
				R8	-
				R9	-
R10				-	
				R11	-
10	事業名	3-5-4	ミネアポリス市姉妹都市提携45周年事業	担当課	
	目的	ミネアポリス市との姉妹都市提携45周年を記念するとともに、市民レベルでの交流を促すことにより、互いの文化の理解を深める。		文化振興課 方向性	
	内容	姉妹都市提携45周年に際し、ミネアポリス市からの訪問団の受入、記念品購入事業を実施する。		R7	新規完了
				R8	-
				R9	-
R10				-	
				R11	-